

**平成24年**

**3月議会報告会**

---

# プログラム

---

- × 開会挨拶
- × 3月議会の報告
  - 総務文教常任委員会
  - 民生福祉常任委員会
  - 産業建設常任委員会
  - 一般会計予算審査特別委員会
- × 質疑応答

# 総務文教常任委員会

---



# 株式の処分（23年度補正予算）

## 概要

市が許認可権を持つ小野田公衛社の株を100%保持していたが、以前より問題視されていたため、今回約70%にあたる13,900株を処分し、約2億200万円の財産収入とする。

## 主な論点

株を手放すことにより、想定されるリスクは。公衛社への指導などに影響が出ないか。市民サービスの低下を招かないよう、確約書を作成すべきではないか。

**可決**（全員賛成）

# 請願（給食センター建設）

## 概要

教育委員会から1センターの方針が出されているが進め方に疑問がある。子どもにとって何が望ましいのか、市民が納得できるようにもう少し慎重に取り組んでほしい

## 主な論点

- 給食あり方検討会議の意見が反映されていない
- 保護者への説明が不十分
- さまざまなシミュレーションをすべき

採 択 （全員賛成）



# 請願（埴生小中連携校建設）

## 概要

現在進められている埴生の小中連携校建設について、保護者アンケートは7割が反対で、不安に対する教育委員会の説明も不十分である。計画の白紙撤回・再検討を望む。

## 主な論点

- ・ 議案が出されていない現時点で、白紙撤回の請願を採択するのはいかがか。
- ・ 問題点などさらにくわしく調査すべき。

継続審査

（賛成多数）

# **民生福祉常任委員会**

---

# 介護保険条例の改正

## 概要

基準保険料が月額 4,900 円に  
(平成 23 年度より月額 990 円の上昇)  
基金の活用及び保険料段階を増やすこと  
(9 段階→11 段階) で負担を軽減

## 主な論点

- 低収入の方ほど負担割合が高い現状
- さらに段階を増やすことは可能か？
- 700 万円以上の所得者から応分の負担を  
求めることができるか？

**可決** (賛成多数)



# 24年度国保会計予算

## 概要

保険料率は、昨年度と同率  
特定健診の検査対象項目にクレアチニン、  
ヘモグロビンA1cを追加  
ジェネリック医薬品差額通知を実施

## 主な論点

- 高止まりの保険料に対する打開策は？
- 受診率をどう上げていくか？
- 患者と医師のジェネリック医薬品に対する意識をどう変えていくか？

**可決** (賛成多数)

# 24年度病院会計予算

## 概要

入院患者1日あたり185人に設定  
新病院実施設計委託料として1億円計上  
特殊基礎工事、解体工事など建設改良費として3億2,350万円計上

## 主な論点

- 他病院に比して材料費比率が高い現状
- 病院バスの運行（公共交通の確保）
- 災害時の拠点病院となりうるか？
- 環境対応工事3億円について

**可決** （賛成多数）



# 病院会計予算に対する附帯決議

## 概要

- 1 建設場所の安全性について再検証
- 2 山陽地区等からの巡回バスの運行
- 3 中山間地域過疎集落医療の将来構想を明確化
- 4 小野田湾岸道路からのアクセス経路を新設
- 5 「新病院経営戦略会議（仮称）」の設置
- 6 救急医療体制の充実と  
「救急車適正利用」の啓発
- 7 地域医療ネットワークの構築

**可決** （全員賛成）



# 産業建設常任委員会

---

# 23年度補正予算

## 概要

厚狭新橋の橋脚施工時に鋼矢板の倒壊により工事続行が不可能になった。河川工事は5月から10月は工事ができないため、橋の完成は1年延びて平成26年3月の予定。

## 主な論点

- 鋼矢板の施工に問題があったのではないか。
- 脆弱な地盤はなぜ見つけられなかったのか。
- 追加費用はいくらかかるのか。  
～3,000万円程度である。

**可決** (全員賛成)



# 厚狭川新橋

# 工事現場写真

平成24年1月中旬 鋼矢板が傾き始めた





# 厚狭川新橋

# 工事現場写真

## 矢板施工状況

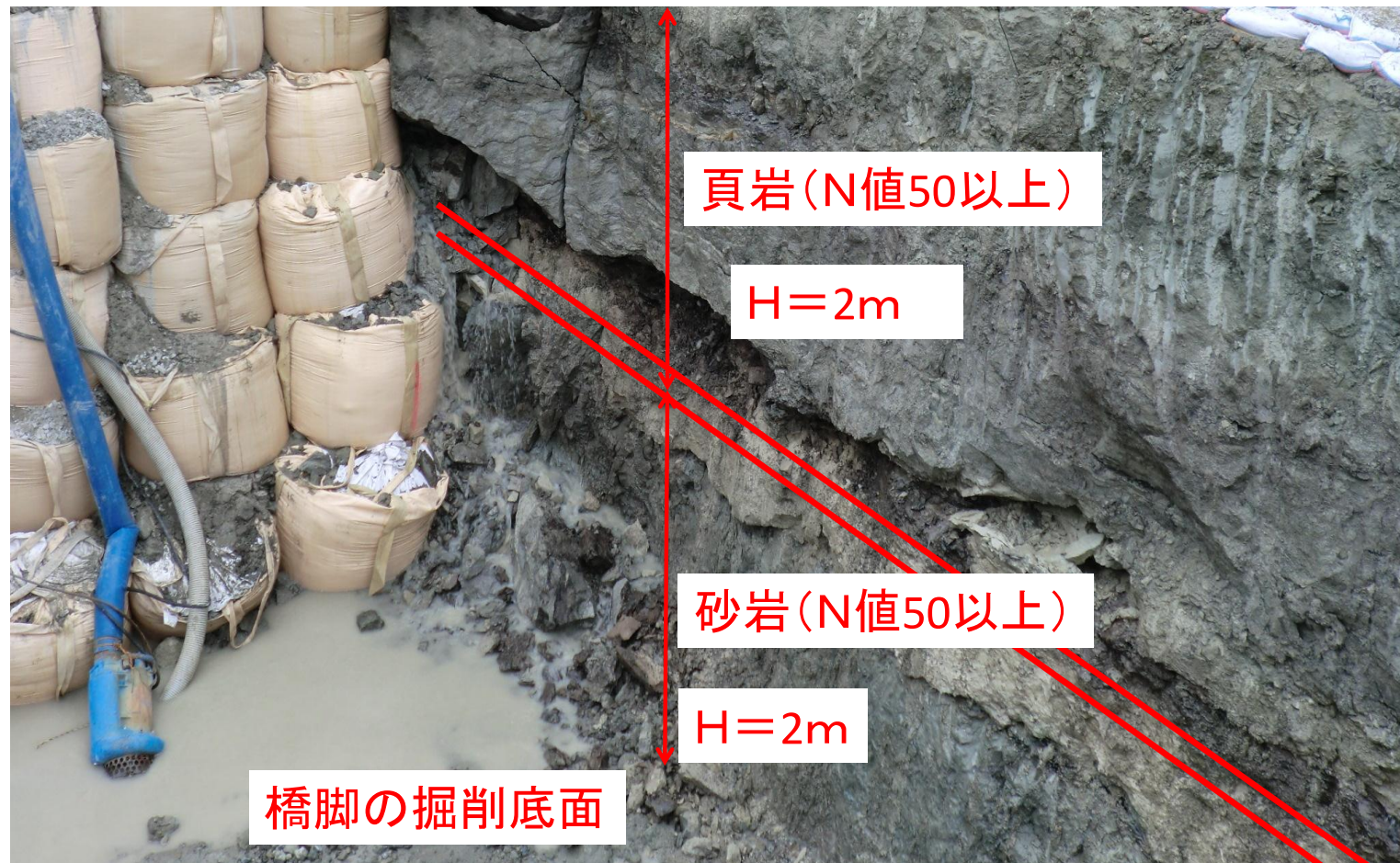




# 厚狭川新橋

# 工事現場写真

## 脆弱部分



# 下水道事業特別会計予算

## 概要

24年度予算額は29億4,500万円で昨年度の10.4%減となっている。使用料は過年度分を含めて0.3%増の5億2,428万円、繰入金は2.6%減の9億597万円。

## 主な論点

- ・処理場の管理委託契約がずっと同じ業者で問題はないのか。～3年契約の指名競争で行っている。
- ・下水道普及率はどうなるのか。  
～小野田地区55.1% 山陽地区39.7% 全体で50.5%

**可決** (賛成多数)



# 水道事業会計予算

## 概要

予算は収入、15億2,011万円、支出は14億9,770万円で黒字の見込み  
一般用水道使用量の低迷で年間有収水量は777万トンの見込

## 主な論点

- 年間配水量が減少している原因は  
～節水社会の到来により減少している。
- 厚狭地区の配水タンク建設計画の進捗状況は  
～場所を含めて検討中。

可決 (賛成多数)

# 一般会計予算審査特別委員会

---

# 24年度一般会計予算

## 概要

- ・ 予算額 259億900万円（-3.4%）

予算審査方法は、予算概要書の主要事業および施策一覧243事業の中から46事業を選択。

新規事業は、実施計画書の提出、継続事業は事業評価書の提出。参考資料の提出を求め、これまで以上事業内容を中心に審査した。

## 主な論点

事業評価書に原課の温度差があり、参考資料の添付、採点基準、成果目標、財源等見直し、改善を指摘した。



# 山陽地区公共施設再編事業

## 概要

厚狭、埴生地区の老朽化した公共施設について、市民の利便性の向上と安全性の確保、管理運営経費の適正化などを目的に、施設の統廃合等再編整備を行う。

## 主な論点

- 厚狭、埴生地区のまちづくりを含めた構想が必要ではないか。
- 基本構想前に市民の意見要望を聞く必要がある。

# 地域公共交通活性化事業

## 概要

山陽小野田市生活交通活性化協議会（法定協議会）が地域公共交通総合連携計画に沿った事業活動に取り組むことができるよう支援する。

## 主な論点

市民の足である公共交通について買い物難民の問題など、これまでも課題を指摘したが、常に交通活性化協議会で取り上げ検討するとの回答であり、いまだに解決されていないのが実情で、この協議会に問題があるのではないか。

# 24年度一般会計予算

---

結果

可決 (賛成多数)